

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	竹買い取り支援補助金		
担当所属	農林水産課	連絡先	092-332-2088

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当例規等	糸島市林業振興事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策④__林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る		
補助期間	令和元年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>森林や耕作放棄地などへの侵入竹を整備し、市土及び環境の保全を図る。 竹粉生産事業者が買い取る竹の価格に、商品券を上乗せ交付することで、竹を伐採する者等を増加させ侵入竹の整備を推進し、また、竹を法面保護工法の法面保護材として活用することにより、竹林の整備を促進する。</p> <p>【対象事業】</p> <p>市内において伐採された竹を、竹粉（自ら製造するものに限る。）を原料とした製品の材料として買い取る際、これを搬入した者に対し、糸島市商工会商品券を交付する事業（竹林整備促進事業）</p> <p>【対象者】</p> <p>市内において竹林整備促進事業を行う者</p>	<p>① 竹林の整備面積</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
森林や耕作放棄地などへの侵入竹を整備することにより、市土及び環境の保全を図ることから、必要な事業であり、今後も継続すべきである。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① ha	1.3	13.0

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	12,000	500,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
市内に竹林約360ha、耕作放棄地への侵入竹林約450haあり、市土及び環境保全の観点から、また、バイオマス活用の観点からも竹の有効活用策が求められている。このような中で、全国のモデルとなれる糸島方式の竹林対策を確立するため、産学公で竹製品製造の事業化をめざした研究を続けている。
現状の周辺環境・課題
市内に竹林約360ha、耕作放棄地への侵入竹林約450haあり、市土及び環境保全の観点から、また、バイオマス活用の観点からも竹の有効活用策が求められている。このような中で、全国のモデルとなれる糸島方式の竹林対策を確立するため、産学公で竹製品製造の事業化をめざした研究を続けている。
今後の予想される周辺環境・課題
市内に竹林約360ha、耕作放棄地への侵入竹林約450haあり、増加しており、竹林対策は全国的な課題となっている。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
森林や耕作放棄地などへの侵入竹を整備することにより、市土及び環境の保全を図ることから、市民全体がその恩恵を受け、ニーズは高いと考える。